

# 羽ばたけ 大空へ

財団 月報

## 松田天馬さん ユニバーシアード競技大会 男子サッカー日本代表に選出!

鹿屋体育大学サッカー部の松田天馬さん(スポーツ総合課程4年)が、8月18日~29日の12日間において台北(台湾)で開催される第29回ユニバーシアード競技大会の男子サッカー日本代表メンバーに選出されました。

これまで同大サッカー部としてユニバーシアード競技大会に選ばれた選手は、1997年のDF藤崎義孝さん(11期 97年度卒)、2003年のDF中村亮さん(17期 03年度卒)の2人がおり、松田さんが3人目となりました。



このたび、選出が決まり、エース背番号10をもつ松田さんは、「日本を代表して戦う」という自覚と責任を持って優勝を目指して頑張ります。

## 杉野正亮さん 全日本体操競技種目別選手権大会 種目別「あん馬」で優勝!!

6月24日~25日、高崎アリーナ(群馬県)で開催された第71回全日本体操競技種目別選手権大会の種目別「あん馬」において、鹿屋体育大学体操競技部の杉野正亮さん(スポーツ総合課程1年)が優勝し、男子ナショナル強化指定選手ならびに2017年世界選手権日本代表候補に選出される快挙を果たしました。



同大体操競技部の村田憲亮監督は杉野さんについて「これまでの練習成果はもとより、日々の活動において向上心溢れる積極的な取り組みが常に見受けられ、その努力

が今回の快挙につながった」と述べ、今後のさらなる活躍に期待を寄せました。

後日、松下雅雄学長を尊敬訪問した杉野さんは「持ち味であるDスコアを上げていく」とともに、Eスコアも上げて世界選手権日本代表として活躍したい」と今後の抱負を述べていました。

※Dスコア(演技価値点、Difficulty Score) : 演技の難しさなど構成内容を評価するもの。  
 ※Eスコア(実施点、Execution Score) : 演技の出来映えを評価するもの。

編集・発行 / 公益財団法人 鹿屋体育大学 体育・スポーツ振興教育財団  
 〒891-2393 鹿屋市白水町1番地 鹿屋体育大学内  
 0994-46-4827 (直)  
 編集兼発行人 風呂井 敬

## OG 鍋島莉奈さん 世界陸上日本代表決定!!

6月23日~25日、ヤンマースタジアム長居(大阪府)で開催された第101回日本陸上競技選手権大会において、鹿屋体育大学陸上競技部OGの鍋島莉奈さん(日本郵政グループ、15年度卒)が女子5000mで優勝し、8月にロンドンで行われる世界選手権の日本代表に選出されました。

決勝レース後半は、鍋島さんと同じ日本郵政グループ所属でリオデジャネイロ五輪日本代表の鈴木亜由子選手との勝負になりましたが、ラストの直線で最後の力を振り絞って突き放した鍋島さんが15分19秒87の自己ベストで参加標準記録を突破し、見事に代表入りを果たしました。

また、同大会には、鍋島さんは、鹿屋体育大学在学時代に日本学生



対校選手権大会女子1万メートルで連覇、全日本大学女子駅伝総合4位、全日本大学女子選抜駅伝総合2位などに大きく貢献しており、同大陸上競技部の松村勲監督は、在学時から「世界に出ていく逸材」と評していました。度重なる怪我からなかなか世界への道を切り開くことができませんでしたが、今回、鍋島さん自身の努力と日本郵政グループのチームスタッフの尽力が実り、ついに世界での戦いがスタートします。まず

## 松本憲斗さん 全日本学生トラック 4000m個人追い抜きで優勝!

7月1日~2日、第58回全日本学生選手権トラック自転車競技大会が伊豆ペドロロム(静岡県)で開催され、鹿屋体育大学自転車競技部の松本憲斗さん(スポーツ総合課程3年)が男子4km個人追い抜きで優勝しました。

優勝した松本さんは、「6月からナショナルチームに加えてもらって、高いモチベーションで挑めた。日本代表での台湾遠征から帰国して中1日でのレースで疲労があり苦しかったが、諦めずに粘りの走りで攻めた。人生



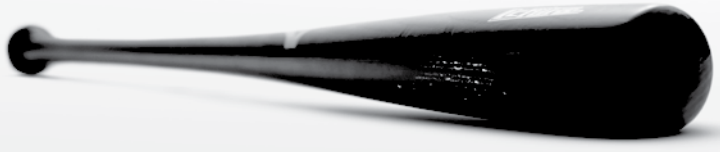
初の全国個人優勝も決まっていた」と喜びを述べていました。

この他同部からは3種目で準優勝するなどの好成績を残しました。

## わかくさ

鹿屋体育大学に着任して真っ先に行った場所、それは、実験プールだ。鹿屋体育大学水泳部といえど、2004年アテネオリンピック大会で金メダルを獲得した柴田亜衣選手を輩出した名門部であり、学生の頃、国公立大学選手権では雲の上の存在であった。あのトップスター集団を生み出したプールはどんな施設なのか、はやる気持ちを抑えつつ施設を見に行くと、そこには想像を遙かに超える素晴らしい施設が待っていた。50メートル室内プールや加減圧のできる流水プール、水中で水の抵抗値を測定できるMADシステム、水中動作を分析できるシステム。恥ずかしながら、水泳(競泳)を20数年やってきて今までに見たことのない施設・設備ばかりであった。「学生時代に出会っていれば、もしかしたらあと1秒早くなっていたかもしれない」そんな気持ちにさせられた。最近はこの素晴らしいプールで昼休みの時間を活用して泳ぐようにしている。学生時代のように気持ちよく泳ぐことはできないが、出た腹を引いてみるべく一生懸命に泳いでいる。トップ選手も泳いでいるこのプールでダイエット活動をしているのは、申し訳ないと思ひ、目標を2021年に日本で開催される世界マスターズ大会で200メートルバタフライを泳ぎ切ることにした。「パパ素敵」と妻と娘に言ってもらえるように。(G・H)

あなたと一緒に。  
 来る日も来る日も、練習に打ち込んだ。何度か度々、困難な壁を打ち破ってきた。そんなあなたを、誰より一番近くで見つけてきたから。  
 あなたがあんなに涙した理由も、あなたがあんなに笑顔を見せた理由も、わたしにはわかる。成功の陰に失敗は尽きない。それでも。  
 明日は、きっと、できる。そうあなたが自分を信じてわたしを手にする限り、あなたと一緒に挑みたい。



### 国際競技大会特別強化指定選手一覧

氏名	学年	所属団体	目標とする大会
松田 天馬	4	サッカー部	第29回ユニバーシアード競技大会
前野 風哉	3	体操競技部	第29回ユニバーシアード競技大会
堀内 柊澄	2	体操競技部	第7回アジア体操競技選手権大会
杉野 正亮	1	体操競技部	第47回世界体操競技選手権大会
飯野 鈴々	3	柔道部	柔道グランドスラム東京2017
田中 香奈	4	カヌー部	2017カヌースプリントアジア選手権大会

## 国際競技大会特別強化指定選手を決定

鹿屋体育大学では、主な国際大会への出場及び活躍の可能性のある学生を指定して特別強化支援を行うことにより、国際大会において入賞するなど常時活躍できるトップアスリートを育成・輩出することを目的として、国際競技大会特別強化指定選手への支援を平成27年度から始めました。支援内容としては、国際大会出場または強化合宿にかかる旅費、強化試合または親善試合等の実施にかかる経費、その他強化にかかる経費を支援するもので、今年度の国際競技大会特別強化指定選手としては、左記の学生が指定されました。また、本支援の昨年度指定選手の1人である前野風哉さん（スポーツ総合課程3年・体操競技部）は昨年10月に行われたFIGワールドチャレンジカップハンガリー大会において鉄棒で2位、加えて今年5月には体操競技ヨナリ強化指定選手入りを果たすなど、その成果が結実しつつあります。

## 前期における就職支援行事

平成29年度前期、鹿屋体育大学キャリア形成支援室では各学年に応じた就職支援行事を企画しました。4年生向けでは、4月10日・27日を個別企業説明会の強化期間と位置付け、広く企業等に説明会を呼びかけたところ、43の企業が参加する説明会の開催となりました。就職活動準備期間である3年生向けでは、（株）マイナビ、（株）スポーツフィールド（スポナビ）、（株）リクルートキャリア（リクナビ）の協力のもと、6月22日に「就活スタートアップ講座/マイナビ」、7月5日に「自己分析講座/スポナビ」、7月13日に「夏休み活用講座/リクナビ」の3回の就活セミナーが行われ、延べ448名の参加がありました。今回の講座を受けて、学生自身が就職活動の計画に、今後何に取り組むべきかを考える良い時期になりました。また、1〜3年生を対象とした就職支援行事としては6月15日に「第1回就職ガイダンス」が開催されました。各学年に合わせた解説等が計画され、1年生コースでは、キャリア形成支援室長による平成29年3月卒業生への就職先・進路先一覧及び就職状況等データをもとにした学生の近年の就職状況の解説がありました。2年生コースでは、スポナビの方を講師に招き、2年後の就職戦線について、さらに2年生の今できることなどの解説がありました。3年生



コースは、さらに教員、公務員、一般企業の3コースに分け、各コースに応じた具体的な解説があり、就職活動を身近に控えた学生の積極的な姿勢が多く見受けられました。キャリア形成支援室では、後期も各種セミナーやガイダンス、模擬試験など多くの就職支援行事の開催が予定されています。そして、これらの就職支援行事が、学生の進路・職業選択への意識付けの一助となつて、就職活動等への理解が更に深まり、学生生活におけるキャリアデザインがより具体的にイメージできるような学生に寄り添った支援体制の強化に努めています。

## 養護学校の高校生との交流授業

去る6月23日、鹿屋体育大学において同大学生と鹿屋養護学校の高等部1年生との交流学習が行われました。この交流学習は、年上の人とのスポーツを介した交流を通して、年齢に応じたマナーを身に付けたり、互いの理解を深めたりすることを目的として鹿屋養護学校からの要望により企画され、今年度で3年目になります。今年度は、鹿屋養護学校の高等部1年生36名と鹿屋体育大学の学生33名が参加して行われました。交流会当日の午前中は、ジャンケン列車やグループ交流などのレクリエーションを行い、学生食堂での昼食の後、午後からは実技実習（バレーボール、体操競技）の授業見学を行いました。バレーボールでは見学のみのならず、担当教授の粋な深き授業を見学して、充実した時間を過ごしました。高校生らは一日を通じて大学生とのレクリエーションで楽しく活動し、迫力ある競技パフォーマンスに目を輝かせて興味深く授業を見学して、充実した時間を過ごしました。

## 高須小学校ヨット学習と競技スポーツ論・実習Ⅱ・Ⅲ(海洋スポーツ)との合同授業

鹿屋体育大学海洋スポーツセンターでは、5月26日、6月2日、9日の3回にわたり、高須小学校の正課授業で全校児童にヨットやカヌー、磯観察などの水辺活動を体験させる教育プログラムと、同大競技スポーツ論・実習Ⅱ・Ⅲ(海洋スポーツ)における指導実習プログラムとのコラボ授業が行われました。過去には、高須中学校と展覧会が開かれた事業でしたが、平成28年度より合同授業の対象を高須小学校に移行し、海岸地域にある学校の「特色ある学校作り」の一環としての正課授業と合同実施となっています。大

学生は、4月より授業内で



より授業内で

**大型二種免許から大型二輪免許まで取得可能です**

送迎バスもご利用できます

入校日  
毎週水曜日・土曜日  
AM 8:30~9:00  
PM 1:00~1:20

〒893-0057  
鹿屋市今坂町10115番地  
TEL(0994)43-4141

KANOYA DRIVING SCHOOL  
**鹿屋自動車学校**

すべての消費者のために!!

MOVE  
It's your Future  
**寿スポーツ**

鹿屋市礼元1丁目3番5号  
TEL 0994-44-2123

バス  
R269  
ドラッグイレブン

鹿屋農業高校  
寿自動車学校

**寿スポーツ**

Kubota 農業機械  
株式会社  
**ミズホ商会**

http://www.mizuho.kubota.ne.jp

〒893-0009  
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号  
TEL (0994) 43-4178  
FAX (0994) 44-9371

【営業所】  
鹿屋・高山・志布志・岩川・  
牧之原・野方・垂水・大根占

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガスかごしま  
鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1  
0994-42-2181

# 公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団 平成29年度第1回理事会・評議員会を開催

～平成28年度収支決算などを承認～

公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団は6月6日に平成29年度第1回理事会を6月30日に第1回評議員会を開催しました(議事次第は、下記のとおり)。

会議では、平成28年度の事業報告および決算報告案、理事・評議員及び監事の選任等が諮られ、審議の結果、承認されました。それぞれの内容につきましては、本紙の3頁から4頁に掲げるとおりです。

本財団は、今年度も鹿屋体育大学の教育振興のために必要な助成、体育・スポーツ活動において優れた成績を収めた学生等に対する奨学金の給付等を主な事業として活動していく所存です。

## 平成29年度第1回理事会議事次第

1. 期 日 平成29年6月6日(火) 13:30～14:00
2. 場 所 鹿屋体育大学中会議室(管理棟2階)
3. 主な議事 (1)平成28年度事業報告案、決算報告案及び監査報告について  
(2)平成29年度第1回評議員会開催について  
(3)理事長・専務理事及び常任理事の職務執行状況の報告について

## 平成29年度第1回評議員会議事次第(みなし決議)

1. 日 時 平成29年6月30日(金)
2. 主な議事 (1)理事・評議員及び監事の選任について  
(2)平成28年度事業報告案、決算報告案及び監査報告について

## 1. 平成28年度事業報告書

### I 事業の状況

1. スポーツ産業等連携活動の実施  
平成28年4月6日に平成28年度冠スポーツ奨学金の授与企業との意見交換会を開催し、その経費を支援した。
2. 体育・スポーツ活動において優秀な成績を収めた学生又は競技団体に対する奨学金の支給  
(1)競技能力が高く、全日本又は国際試合などで活躍できると思われる個人11名に月額3万円の奨学金を支給した。  
(2)次の基準により、国際大会、全国大会等で優秀な成績を収めた7サークルの個人・団体に対して26件の奨学金(冠スポーツ奨学金、特別スポーツ奨学金)と国際大会参加のための費用の一部を4件支給した。

大会区分		1位	2位	3位
日本学生選手権	個人	10万円	5万円	3万円
	競技団体	15万円	10万円	5万円
全日本選手権(国際大会等を含む)	個人	15万円	10万円	5万円
	競技団体	20万円	15万円	10万円

サークル名:陸上競技部、体操競技部、自転車競技部、カヌー部、剣道部、なぎなた部、女子バレーボール部・オリンピックに出場が決定した学生1名と卒業生2名に特別スポーツ奨学金、特別奨励金を支給した。  
・オリンピックでメダルを獲得した学生1名に特別スポーツ奨学金を支給した。

### 3. 教育振興助成事業の実施

- (1)講演会等の実施  
・平成29年3月24日に行われた卒業生等懇談会の経費を支援した。
  - (2)学内研修の実施  
・平成29年2月28日に行われた平成28年度に優秀な成績を収めた学生個人又は競技団体に対する競技成績報告会の経費を支援した。
  - (3)国際交流事業の実施  
・平成28年6月19日～20日まで北京体育大学副学長他2名の来学に伴う資金の一部を支援した。  
・平成28年9月6日～9日まで国立体育大学(台湾)との協定更新及び表敬訪問に係る資金の一部を支援した。  
・平成28年9月8日～9月16日及び平成29年2月28日～3月9日に行われた国際スポーツアカデミー事業の経費の一部を支援した。  
・平成29年3月2日に行われたNIFISA女性参加者と本学との意見交換会の資金の一部を支援した。
  - (4)環境整備・学生の厚生事業等の実施  
・平成28年4月6日に行われた平成28年度鹿屋体育大学新入生との交流会の経費の一部を支援した。  
・平成28年9月19日～20日未明に来襲した台風16号による垂水地区の災害復旧にかかる鹿屋体育大学の活動に対し支援した。  
・平成28年10月29日～30日に行われた蒼天祭(学園祭・大学開放事業)の経費の一部を支援した。
  - (5)留学生の支援  
・留学生の生活環境・学習環境の整備のための資金の一部を支援した。  
・平成28年11月29日に行われた留学生環境改善を目的とした学長、指導教員、留学生の意見交換会の資金の一部を支援した。
  - (6)教育研究活動の支援  
・連携大学院シンポジウムに係る資金の一部を支援した。  
・平成28年7月8日～15日に行われた「Tsukuba Summer Institute」の経費の一部を支援した。
- ### 4. 地域交流経費の支援
- ・平成28年4月4日～5月9日に行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・テニス教室」に伴う資金の一部を支援した。
  - ・平成28年7月30日に行われたNIFSスポーツクラブの「スポーツ教室・親子体操教室」の経費の一部を支援した。
  - ・平成28年8月7日～9日に行われたNIFSスポーツクラブの「ジュニアスポーツキャンプ」の経費の一部を支援した。
  - ・NIFSスポーツクラブの広報活動に係る資金の一部を支援した。
  - ・平成28年10月3日～11月11日に行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・テニス教室」の経費の一部を支援した。
  - ・平成28年10月29日に行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・親子体操教室」の経費の一部を支援した。
  - ・平成28年11月23日に行われた平成28年度鹿屋体育大学学長杯サッカー大会の経費の一部を支援した。また、同日行われたNIFSスポーツクラブ「ス

- ・ポーツ教室・サッカークリニック」の経費の一部も支援した。
5. 財団月報「蒼天」の発行  
財団月報「蒼天」を年間12回発行した。主な送付先は次のとおり。  
・鹿屋体育大学学生保護者、賛助会員  
・財団理事、監事、評議員  
・鹿屋商工会議所、鹿屋警察署、ほか鹿屋市内の関係機関・団体  
・学生出身高校、各都道府県教育委員会、鹿児島県内自治体・教育委員会  
・県内の報道機関(鹿屋市記者クラブを含む)  
・鹿屋体育大学の名誉教授、元学長、経営協議会の学外委員  
・鹿屋市内公共施設(図書館、体育館、各地区学習センター、市内中学校等)  
・「蒼天」広告提供企業
  6. 寄附金及び賛助会費の受入  
鹿屋体育大学学生保護者208名 その他個人7名 企業18企業  
このうち、1件36万円の寄附金又は賛助会費の納付者については、次のとおり「冠スポーツ奨学金」としてその名称を冠して、厚意に応えることとした。  
《冠スポーツ奨学金給付者名》(敬称略、50音順)  
(医)秋津会、おおうら皮ふ科、カイコー(株)、(株)鹿児島銀行、(株)かのや寿自動車学校、(株)きたやま、旭信興産(株)、(有)寿スポーツ、小鹿酒造(株)、サツマガス工業(株)、(株)新生社印刷、(医)青仁会、大海酒造(株)、(有)風呂井会計、(株)丸屋、(公財)ミズノスポーツ振興財団、(株)ミズノ商会、(株)三井

## II 処務の概要

1. 役員等の状況(平成29年3月現在)  
《理事(任期2年10名)》  
風呂井敬(理事長)、北山勉(専務理事)、松下雅雄(常任理事)、金久博昭(常任理事)、田中俊實、坪水徳郎、中西茂、原口正明、本田修一、水口住康  
《監事(任期4年2名)》大藪純広、永松巖  
《評議員(任期4年14名)》  
有村良一、池田徹、梅木一宏、小濱康彦、尾脇雅弥、河野直正、下小野田寛、下本地隆、陣之内武、中野健作、原田耕藏、日高裕二、森田俊彦、八木栄壽
2. 理事会及び評議員会の開催状況

開催日	会議名	議案
平成28年6月13日	理事会(みなし決議)	・平成27年度事業報告 ・平成27年度決算報告及び会計監査報告 ・平成28年度第1回評議員会の開催について ・理事長・専務理事及び常任理事の職務執行状況の報告について
平成28年6月30日	評議員会	・理事及び監事の選任について ・平成27年度事業報告 ・平成27年度決算報告及び会計監査報告
平成28年12月27日	理事会(みなし決議)	・平成28年度第2回評議員会の開催について
平成29年1月31日	評議員会(みなし決議)	・理事の選任について
平成29年3月13日	理事会	・平成28年度第1次補正予算案について ・平成29年度事業計画案について ・平成29年度収支予算案について ・資金調達及び設備投資の見込み ・平成28年度第3回評議員会の開催について ・理事長、専務理事及び常任理事の職務執行状況の報告について
平成29年3月30日	評議員会	・理事及び評議員の選任について ・平成28年度第1次補正予算案について ・平成29年度事業計画案について ・平成29年度収支予算案について ・資金調達及び設備投資の見込み ・理事長、専務理事及び常任理事の職務執行状況の報告について

3. 監督官庁(鹿児島県)への報告等の状況  
①平成28年6月に平成27年度事業報告(電子申請)を行った。  
②平成29年3月に平成29年度事業計画(電子申請)を行った。
4. 職員の状況 常勤職員 1人

## 2. 予算対比正味財産増減計算書(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで) (単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	3,431,200	3,432,488	-1,288
定期預金受取利息	1,200	1,488	-288
債券運用配当金	3,430,000	3,431,000	-1,000
受取会費	9,500,000	9,490,000	10,000
事業収益	1,201,000	1,206,840	-5,840
蒼天広告収入	1,150,000	1,155,000	-5,000
蒼天売上収入	51,000	51,840	-840
雑収益	200	216	-16
運用財産受取利息	200	216	-16
経常収益計	14,132,400	14,129,544	2,856
(2)経常費用			
事業費	12,645,000	12,033,081	611,919
スポーツ産業等連携活動費	55,000	53,460	1,540
体育スポーツ奨学金	8,100,000	7,623,685	476,315
教育振興助成金	1,670,000	1,554,762	115,238
講演会費経費	260,000	264,256	-4,256
学内研修費	0	145,825	-145,825
国際交流援助費	710,000	702,745	7,255
環境整備・学生厚生会等経費	400,000	272,992	127,008
留学生援助費	100,000	15,944	84,056
教育研究活動費	200,000	153,000	47,000

地域交流経費	1,350,000	1,350,000	0
蒼天印刷製本費	1,470,000	1,451,174	18,826
管理費	2,685,000	2,670,936	14,064
事務経費	350,000	329,450	20,550
人件費	1,800,000	1,817,396	-17,396
給与賃金	1,800,000	1,621,966	178,034
法定福利	0	195,430	-195,430
会議費	100,000	94,677	5,323
旅費交通費	15,000	12,760	2,240
通信運搬費	100,000	96,712	3,288
諸謝金	150,000	140,000	10,000
雑費	170,000	179,941	-9,941
経常費用計	15,330,000	14,704,017	625,983
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,197,600	-574,473	-623,127
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-1,197,600	-574,473	-623,127
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
有価証券売却益	0	34,770,000	-34,770,000
基本財産評価益	0	34,770,000	-34,770,000
経常外収益計	0	34,770,000	-34,770,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	34,770,000	-34,770,000
当期一般正味財産増減額	-1,197,600	34,195,527	-35,393,127
一般正味財産期首残高	10,003,848	10,003,848	0
一般正味財産期末残高	8,806,248	44,199,375	-35,393,127
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	205,461,746	205,461,746	0
指定正味財産期末残高	205,461,746	205,461,746	0
III 正味財産期末残高	214,267,994	249,661,121	-35,393,127

3. 財産目録(平成29年3月31日現在) (単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
預金	普通預金	運転資金として	
	鹿児島興業信用組合西原支店	同上	4,144,171
	鹿児島銀行鹿屋支店	同上	4,144,316
	鹿児島相互信用金庫西原支店	同上	2,358,748
	ゆうちょ銀行振替口座 賛助会費	同上	2,215,222
	ゆうちょ銀行振替口座 広告費	同上	2,332,872
	ゆうちょ銀行	同上	1,682
仮払金		平成29年度事業分	40,000
流動資産合計			15,237,011
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	鹿児島銀行鹿屋支店	全ての固定資産は公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	4,261,746
	ゆうちょ銀行		1,000,000
			200,000
投資有価証券	SMBC 日興証券鹿児島支店		121,010,000
	みずほ証券鹿児島支店		113,760,000
固定資産合計			240,231,746
資産合計			255,468,757
(流動負債)			
預り金	ゆうちょ銀行振替口座賛助会費他	平成29年度冠スポーツ奨学金等	5,807,636
流動負債合計			5,807,636
負債合計			5,807,636
正味財産			249,661,121

4. 平成29年度事業計画書

- スポーツ産業等連携活動の実施について
  - 平成29年度「冠スポーツ奨学金」授与企業との意見交換会を開催する。
  - 体育・スポーツ活動において優秀な成績を収めた学生又は競技団体に対する奨学金の支給について
    - 競技能力が高く、全日本又は国際大会などで活躍できると思われる優秀な学生に対して、月額3万円の奨学金を支給する。
    - 国際大会、全国大会等で優秀な成績を収めた個人・競技団体に対して、奨学金を支給する。
    - 国際大会等に出場する学生等の参加費用の一部を支給する。
    - 個人・競技団体の海外遠征及び海外受け入れの経費等を支援する。
- 教育振興助成事業の実施について
  - 講演会等への支援
    - 教職員、学生等を対象とした講演会等の招聘講師の謝金・旅費および卒業・修了記念祝賀会の経費等を支援する。
  - 学内研修等への支援
    - 大学が主催する学内の研修等(競技成績報告会など)の経費を支援する。
  - 国際交流事業の実施
    - 国際交流推進のため、教職員、学生と国際交流協定締結大学との国際交流事業に要する経費等を支援する。
  - 環境整備・学生の厚生事業等の実施
    - 新入生との交流会の経費等を支援する。
    - 日本新記録記念植樹の経費等を支援する。

- ・災害等に被災した学生等及び学生主体の復興活動に係る経費等を支援する。
  - ・学生が主体となって行う活動(蒼天祭・サークル活動など)の経費等を支援する。
- (5) 留学生の支援
    - ・外国人留学生に対する教育の円滑実施に係る経費等を支援する。
    - ・外国人留学生等の不測の事態に対して支援を行う。
  - (6) 教育研究活動費の支援
    - ・鹿屋体育大学の学生・教員及び職員の学内外で行われる教育活動、研究活動に係る経費等を支援する。
4. 地域交流事業の実施について
    - 体育・スポーツの地域交流事業及び大学開放事業等に係る経費等を支援する。
  5. 財団月報「蒼天」の発行について
    - 財団月報「蒼天」を年間12回発行する。
  6. 寄附金及び賛助会費について
    - 企業、個人からの寄附金、保護者等からの賛助会費の受け入れを行う。

5. 平成29年度収支予算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,431,200	3,431,200	0
定期預金受取利息	1,200	1,200	0
債券運用配当金	3,430,000	3,430,000	0
受取会費	10,000,000	9,500,000	500,000
事業収益	1,171,000	1,201,000	-30,000
蒼天広告収入	1,120,000	1,150,000	-30,000
蒼天売上収入	51,000	51,000	0
雑収益	200	200	0
運用財産受取利息	200	200	0
経常収益計	14,602,400	14,132,400	470,000
(2) 経常費用			
事業費	13,445,000	12,645,000	800,000
スポーツ産業等連携活動費	55,000	55,000	0
体育スポーツ奨学金	9,000,000	8,100,000	900,000
教育振興助成金	1,570,000	1,670,000	-100,000
講演会費経費	260,000	260,000	0
学内研修費	50,000	0	50,000
国際交流援助費	500,000	710,000	-210,000
環境整備・学生厚生等経費	400,000	400,000	0
留学生援助費	160,000	100,000	60,000
教育研究活動費	200,000	200,000	0
地域交流経費	1,350,000	1,350,000	0
蒼天印刷製本費	1,470,000	1,470,000	0
管理費	3,325,000	2,685,000	640,000
事務経費	350,000	350,000	0
人件費	2,440,000	1,800,000	640,000
給与賃金	2,120,000	1,800,000	320,000
法定福利	320,000	0	320,000
会議費	100,000	100,000	0
旅費交通費	15,000	15,000	0
通信運搬費	100,000	100,000	0
諸謝金	150,000	150,000	0
雑費	170,000	170,000	0
経常費用計	16,770,000	15,330,000	1,440,000
評価損益等調整前当期経常増減額	-2,167,600	-1,197,600	-970,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-2,167,600	-1,197,600	-970,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-2,167,600	-1,197,600	-970,000
一般正味財産期首残高	9,429,375	10,003,848	-574,473
一般正味財産期末残高	7,261,775	8,806,248	-1,544,473
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	205,461,746	205,461,746	0
指定正味財産期末残高	205,461,746	205,461,746	0
III 正味財産期末残高	212,723,521	214,267,994	-1,544,473



### 闘いのスケジュール 9月

- 1日・第93回日本学生選手権水泳競技大会 (～3 大阪/東和薬品ラクタブドーム)
- 3日・文部科学大臣杯第73回全日本大学対抗選手権自転車競技大会 (ロードレース) (長野/大町美麻地区)
- 7日・平成29年度日本カヌースプリント選手権大会 (～11 石川/木葉湯カヌー競技場)
- 8日・天皇賜盃第86回日本学生陸上競技対校選手権大会 (～10 福井/福井運動公園陸上競技場)
  - ・ツール・ド・北海道(自転車競技) (～10 北海道/道南)
- 9日・平成29年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 (～10 埼玉/埼玉県立武道館)
- 14日・平成29年度全日本学生女子ヨット選手権大会 (～17 神奈川/葉山港)
- 15日・第45回九州学生陸上競技選手権大会 (～17 福岡/久留米)

### 学内行事 9月

- 14日 前期末卒業証書授与式
- 16日 鹿屋杯剣道錬成大会 (～17日)
- 23日 共同専攻入試 (修士課程)
- 24日 共同専攻入試 (3年制博士課程)
- 上旬 学生指導研究会・国際スポーツアカデミー



多言語化されたパンフレット

「スポーツ研究イノベーション」の形成を目指して、スポーツパフォーミング研究棟を活用し、国内外や異分野からの研究の成果が発信できるよう努力しています。

今年3月、スポーツパフォーミング研究棟のパンフレット及びホームページ(以下「HP」)を多言語化しました。日本語と英語に加え、フランス語、韓国語、中国語(簡体)、中国語(繁体)での表記を追加しました。

本学は、アジア地域を柱に体育・健康づくり、スポーツ・武道分野の研究の核となる大学を目指しており、スポーツパフォーミング研究棟を拠点としたグローバルなスポーツパフォーミング研究を推進しています。

「スポーツ研究イノベーション」の形成を目指して、スポーツパフォーミング研究棟を活用し、国内外や異分野からの研究の成果が発信できるよう努力しています。

### スポーツパフォーミング研究棟だより

パンフレット・ホームページの多言語化の紹介前田明教授

第7回

### 公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団が助成金を贈呈

このたび、公益財団法人ミズノスポーツ振興財団(会長・水野明人ミズノ株式会社社長)より、本財団に対してスポーツ振興助成金の贈呈が行われました。

この助成金は、わが国におけるスポーツ振興に資するために贈られるもので、本財団では、冠スポンサー奨学金として全国規模の競技大会で極めて優秀な成績を取った個人もしくは競技団体、または競技能力が高く全日本もしくは国際試合などで活躍が期待される学生等に支給しています。

6月27日に行われた贈呈式には、公益財団法人ミズノスポーツ振興財団の鶴岡秀樹専務理事が鹿屋体育大学東京サテライト



キャンパス(筑波大学東京キャンパス文京校舎内)を訪れ、本財団風呂井敬理事長の代理として出席した本財団常任理事の石田和彦鹿屋体育大理事に、助成金百万円が手渡されました。

### 松下学長が始球式 V・サマリーリーグ女子西部大会

7月7日(9日、申長平和アリーナ(鹿屋市)において2017V・サマリーリーグ女子西部大会が開催され、鹿屋体育大学の松下雅雄学長が始球式を行いました。

一般社団法人日本バレーボールリーグ機構の主催事業である本大会は、今後のVリーグ本戦に向けての皮切りの大会で、全日本のトップクラスのプロチームが10チーム参加して熱戦が繰り広げられました。

午前9時30分からの始球式は、会場に設置された2面のコートにおいてそれぞれ、松下学長と本大会共催の鹿屋市の中西茂市長により行われました。各チームの緊迫した試合直前のウォーミングアップで迫力と声援にあふ



また、鹿屋体育大学バレーボール部員たちは、3日間サポーター隊として奔走し、練審もこなしました。全日本トップクラスの試合でのこの経験は、今後の学生たちの意欲向上につながるいい経験となりました。

### 闘いの記録 6月

- 【陸上競技】
  - ◆2017 日本学生陸上競技個人選手権大会 (6/9～6/11 神奈川県/Shonan BMWスタジアム平塚)
    - ▽男子
      - 800m 1位 高木 駿一
      - 三段跳び 2位 許田 悠貴
    - ◆第101回日本陸上競技選手権大会 (6/23～6/25 大阪府/ヤンマースタジアム長居)
      - ▽男子
        - 三段跳び 3位 許田 悠貴
  - 【テニス部】
    - ◆第67回九州地区大学体育大会 (6/17～6/18 福岡県/グローバルアリーナ)
      - ▽男子 男子団体 優勝 鹿屋体育大学
      - ▽女子 女子団体 3位 鹿屋体育大学

- 【女子バスケットボール】
  - ◆第67回九州地区大学体育大会 (6/17～6/19 福岡県/九州共立大学)
    - 1位 鹿屋体育大学
- 【体操競技】
  - ◆第71回全日本体操競技種目別選手権大会 (6/21～6/25 群馬県/高崎アリーナ)
    - ▽男子
      - あん馬 1位 杉野 正亮
      - 6位 前野 風哉
      - 3位 長谷川 瑞樹
      - 5位 前野 風哉
    - 跳馬
    - 平行棒
- 【水泳】
  - ◆第64回九州地区区公立大学選手権水泳競技大会 (6/10～6/11 長崎県/長崎市総合プール)
    - ▽男子
      - 100m平泳ぎ 1位 田淵 寛大
      - 200m平泳ぎ 1位 田淵 寛大
      - 200m個人メドレー 1位 田崎 竜成
      - 400m個人メドレー 1位 田崎 竜成

- 800mフリーリレー 1位 生田、西田、田淵、田崎
- 400mメドレーリレー 1位 田崎、田淵、澤本、生田
- 200mバタフライ 3位 西田 直史
- ▽女子
  - 50m自由形 1位 菅 晴瑠奈
  - 100m自由形 1位 菅 晴瑠奈
  - 3位 幸田 絢香
  - 200m自由形 1位 大木場 真由
  - 2位 幸田 絢香
  - 400m自由形 1位 早水 柚香子
  - 100m平泳ぎ 1位 藤坂 侑実
  - 200m平泳ぎ 3位 藤坂 侑実
  - 100mバタフライ 1位 大木場 真由
  - 200mバタフライ 1位 寺田 奈央
  - 400m個人メドレー 1位 早水 柚香子
- 【漕艇部】
  - ◆平成29年度関西選手権競漕大会 (6/21～6/23 大阪府/淀川)
    - ▽女子 一般女子シングルスカル3位 四方 美咲
- 【自転車部】
  - ◆第56回全日本学生選手権チーム・ロード・トライアル大会 (6/3 埼玉県/利根川上流城南側)
    - ▽男子
      - 31.2km 1位 山本 大喜
      - 男子 31.2km 4位 松本 憲斗
      - 女子 25.2km 3位 橋本 優弥
      - 4位 西森 彩良々
    - ◆全日本学生選手権個人ロードレース大会 (6/9～6/11 岩手県/紫波町)
      - ▽男子
        - 男子個人ロードレース 6位 徳田 匠
      - ◆Taiwan Cup Track International Classic I・II (6/25～6/27 台湾/高雄)
        - ▽男子
          - 男子オムニアム 2位 松本 憲斗
          - 男子スクラッチ 7位 松本 憲斗
        - ▽女子
          - 女子オムニアム 3位 橋本 優弥
          - 女子スクラッチ 8位 橋本 優弥

ありがとうございます

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。心から感謝申し上げます。

【一般】

公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団様 (百万円)

カイコー(株) 様 (三万円)

### 事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費(寄付金)は一口、企業三万円、個人一万円からです。

本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費(寄付金)につきましては、税法上の優遇措置があり、二万円を超える場合は、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。

※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。

振り込みの場合は、次の金融機関へお願いいたします。

- ・鹿児島銀行鹿屋支店 (普) 九三二〇六七
- ・鹿児島興業信用組合西原支店 (普) 三五八二一一
- ・鹿児島相互信用金庫西原支店 (普) 〇〇四三八〇

【口座名義】

公益財団法人 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団 理事長 風呂井敬

本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

### ノルディックウォーキング教室のご案内

健康づくりに関心のある皆さん、運動指導に携わっている方の参加を待っています！

- 日時: 平成29年9月30日(土) 13:30～16:00 (13:00受付)
  - 費用: 無料 (保険代のみ)
  - 定員: 40名
  - 場所: 鹿屋体育大学 白水キャンパス
  - 主催: 鹿屋体育大学生涯スポーツ実践センター
  - 協賛: 鹿屋市ノルディックフィットネス協会
  - 講師: 中垣内 真樹 (鹿屋体育大学 生涯スポーツ実践センター教授)
  - 北村 尚浩 (鹿屋体育大学 生涯スポーツ実践センター准教授)
  - 鹿屋市ノルディックフィットネス協会
- 申込方法: 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、メールアドレスを明記の上、メールかFAXで平成29年9月22日(金)まで(必着)。
- 申込・お問い合わせ先: メール lifelong@nifs-k.ac.jp FAX 0994-46-5311

その他: ノルディックウォーキングのポール貸し出し可。お気軽に! 詳細は、参加決定の案内とあわせて後日ご連絡を差し上げます。

### 汲取の御注文 浄化槽の管理

水質保全に 全力投球

株式会社 西日本浄化サービス

代表取締役 田中ふみ子

鹿屋市王子町4531-2

TEL (0994) 43-3425